



Executive Interview

エグゼクティブ
インタビュー

no.67

このコーナーは神奈川トヨタのお客様である経営者の方にお話を伺うコーナーです。

株式会社セキトウェブ 代表取締役

関原 敏文 様

厚木市で防水工事を中心としたメンテナンスを行っている株式会社セキトウェブは1998(平成10)年の創業。赤外線サーモグラフィ画像を使った雨漏り診断、足場を組まない工事など、お客様対応の幅広さが際立ちます。代表取締役の関原敏文氏にお話を伺いました。

■ お客様にも従業員にも本音で対応

— 雨漏り診断方法として、赤外線サーモグラフィを使っている理由は？

水道関係の仕事などを経て、塗装業として独立しました。ペンキを塗っているとベテランの職人に「ここ…雨、漏れているから後から剥がれるよ!」と言われたことがきっかけでした。雨漏れを見極められないと、結果として「下手くそ」だと言われてしまうからです。それが嫌で、いろんな人に教えてもらい、時には壁や天井を壊して調べ、少しずつ学んでいきました。水漏れの原因は、工事の手順の間違いや大ざっぱな仕事の原因であることが多く、工事の不具合を隠したことで、後から発覚するケースが多いです。

10年前に赤外線サーモグラフィカメラと出会いました。専門のセミナーを受講すべきだったのですが、1日講習を受けた

だけでやっています。それまで蓄積された自分の経験と画像データを照合すると、直にできるようになったのです。画像読み取りに関する資格試験は受けていませんが、困ることはありません。むしろ現場経験を豊富に積んでいるからこそ、画像だけに頼らず、工法や建築材料など、総合的に見て水漏れの原因を突き止めています。

— 足場なしのビルメンテナンス工事がされていると伺いましたが、

場所によっては足場を組むことができないこともあります。オーナーさんによっては予算の都合で問題箇所だけの工事を行いたいという希望もあります。つい先日、行ったのが7階建てのビルです。通行人の安全確保のために、落下事故防止用のアサガオと言われる足場を1階の必要な所だけに組みました。足場の無い所は、ガラス磨きで使うブランコを使った

工法で工事を行いました。足場って高いですからね!

— お客様のためになる手順を考え、実行できるのは素晴らしい技術ですね。

いやいや、時には「悪徳業者」にされてしまうこともありますよ。不具合の原因を追求していくと、手間がかかる場合がありますし、材料の選定もあります。非常識な工法を行ってまで見積り競争に勝とうとは思いません。結果的に高い見積りになってしまうこともあります。営業トークに弱い方、自分では調べる術を持たず、見積り担当者の言うことを信じるしかない方々にとっては、高い提案をする方が「悪徳業者」になってしまうんですよ。特に訓練された営業マンには勝てません。相見積りを数社から取った方は、何が正しいのか分からなくなってしまうようです。新聞の折り込み広告を見れば値段のことばかり書いて



心の垣根は取り払い、 問題点を気軽に話せる関係に。

あります。安値競争が加速して手抜きの悪循環になっているんです。だから、ここ1年半ばかり、折り込み広告は出しておりません。他の業者が行った工事のトラブルシューティングを頼まれることもあります。目に見える所を直しただけで、原因の追求が疎かになっているケースが多いです。

— そういったことはよく聞きますが、なぜ起きてしまうのでしょうか？

部下は上司の顔色を見てばかりいて、お客様の方を向いていないんです。一番の関心事は今月の売上ようです。浅い知識で見積りを行い、お客様に説明をするものだから、現場とのチグハグが生まれます。自分達を守るために職人の発言はタブーとします。職人は正直です。安い日当で働くから指示されていない仕事はやらなくなる。見て見ぬ振りをするようになる。仮にミスをした、隠そうとする。自分の家族の家の工事だったら、そんなことは絶対にしませんよね！うちの会社組織はピラミッド型ではなく、個人技に優れた職人集団。だから現場管理が少なく済む。正直で、『自分を守るための嘘は言わない…』そんな仲間であり続けたいです。経験が少ない若手にもアドバイスをして力をつけてもらえるようにしています。関連事業者の方々についても同じこと。そうしていったら、お客様がお客様を呼んでくださり、だんだん趣味をやる時間が削られてきています（笑）。

■趣味と奉仕活動の両立

— 「趣味の時間」ですか…ご趣味は？
そして老後の目標を教えてください。

現在61歳で、趣味はサクソです。3年半前に、35年間止めていた楽器演奏を再開したんです。理想は毎日4時間くらいリハビリしたいところなのですが、現状は1時間位かな？若い頃は民間の吹奏楽団に所属し、トランペットをやっていました。音楽で食べていこうとしていたのですが、断念。が、サクソに出逢って夢が蘇りました。自分では「負け惜しみのサクソ」と名付けています。この間は、同じように音楽の道を諦めた仲間と2人でレンブラントホテル厚木で開催された、日本ユネスコ協会の中部東ブロックユネスコ活動研究大会で演奏したんですよ。会社は息子が後継として頑張ってくれていますし、このままりハビリを続け



株式会社セキトウェーブ

〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野950-6
TEL:046-242-9331 FAX:046-242-9322
<http://www.sekito-wave.com/>

昨今のリフォーム相談では介護対応の需要も高く、介護用品を取り扱う関連会社も設立。

セキト介護ステーション

TEL:046-242-0039 FAX:046-242-9322
介護保険指定事業所 第1472901212

ればあと10年もすれば納得の行く演奏ができそうな気がします。そろそろ残りの人生ってことで、好きなことにも取り組んで行きたいです。

少し前にロータリークラブの仲間に入れてもらったり、法人会の役員を務めたりと、奉仕活動にも興味が湧いてきました。仕事で利益を上げて、その一部を世の中のために使うのもいいものだなと思いはじめています。金儲けはしたいですが、向いていないようです。それでも、世の中のために何かすることはできるはず。今、考えているのは、駅前で好きなサクソを吹いてネパールへの募金活動ができればと思っています。



赤外線サーモグラフィカメラによる雨漏り診断、対策工事を始め、耐震ソフトを用いた耐震補強、増改築、足場を組まない外壁・屋根塗装、シロアリ消毒など、メンテナンス工事を幅広く取り扱っています。

<インタビューを終えて>

パーカッションを担当する後輩の方との演奏動画を見せていただきましたが、柔らかくスウィングするサクソの音色は素晴らしいものでした。同じようにプロの道を諦めた方と負け惜しみバンドを組んでみたいというお話もされており、ピアノ、ギター、ベースを演奏する方を大募集とのことです！

音楽や奉仕活動という、仕事以外にも生きがいのある生活は、とても充実しているようです。